

2 豊かな自然環境と調和した潤いあるまち

【環境分野】

政策 2-1 豊かな自然環境の保全と創造

- 総合的・計画的な環境対策の推進 (211)
 - 協働による取組の推進 (211-01)
 - 環境教育と環境学習の推進 (211-02)
- 良好な自然環境の確保 (212)
 - 身近な自然環境の保全と創造 (212-01)
 - 貴重な自然環境の保全 (212-02)

政策 2-2 資源が循環する環境共生都市の実現

- 省資源・資源循環の促進 (221)
 - エネルギーの適正利用 (221-01)
 - ごみの減量と再資源化の促進 (221-02)
 - ごみ処理体制の充実 (221-03)
 - 健全な物資循環の確保 (221-04)

政策 2-3 良好な生活環境の形成

- 生活環境の保全 (231)
 - 適正な廃棄物の処理の推進 (231-01)
 - 公害防止対策の充実 (231-02)
- 上下水道等の整備 (232)
 - 安全でおいしい水の安定的な供給 (232-01)
 - 公共下水道等の普及促進 (232-2)
- 緑化・親水空間の充実・創造 (233)
 - 豊かな緑化空間の充実 (233-01)
 - 潤いある親水空間の創造 (233-02)

3 主要事業 (2.豊かな自然環境と調和した潤いあるまち【環境分野】)

基本施策 211 総合的・計画的な環境対策の推進 (20年度事業費 12,258千円)

市民一人ひとりの高い環境意識のもと、地球環境を思いやる人づくりを推進し、市民・事業者・行政が一体となって地球温暖化等による環境への影響を低減するまちづくりを目指します。				
アンケート指標	地域・企業・行政が一体となった地域全体の環境保全が行われている	H18実績 30.4%	H23目標 50～70%	

施策 211-01	協働による取組の推進 (20年度事業費 5,189千円)			
	目標：市民・事業者・行政の協働体制の強化や、市民・事業者の自主的な活動や取組への積極的な支援を通じて、環境に対する理解の浸透を目指します。			
指標		H17実績	H23目標	
ながの環境パートナーシップ会議の活動への年間参加者数		1,676人	3,000人	
ながのエコ・サークル認定数(累計)		131件(H18)	175件	

【211-01 主要事業】

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成20～22年度の事業内容		
ながの環境パートナーシップ会議負担金 [環境管理課]	市民・事業者・行政の協働により運営されている「ながの環境パートナーシップ会議」に対し負担金を交付する。	ながの環境パートナーシップ会議の運営への補助 ・行動プロジェクトの実施 ・役員会の開催 ・計画推進委員会の開催 ・大会、環境フォーラムの開催		
		20年度事業費	2,500	備考
環境マネジメントシステム推進 [環境管理課]	環境管理の国際規格であるISO14001に基づき、「長野市環境マネジメントシステム」を運用し、市の事務事業から発生する環境負荷を低減させる。	「長野市環境マネジメントシステム」の運用 ・ISO14001の認証維持 ・市有施設の登録範囲の拡大		
		20年度事業費	1,907	備考
ながのエコ・サークル事業 [環境第一課]	市民や事業者のごみ分別に対する意識を高め、ごみ減量と再資源化の促進を図る。	ごみの減量やリサイクルに配慮した事業活動に積極的に取り組んでいる事業所をエコ・サークルとして認定、周知する。 ・認定シール印刷 ・新聞広告		
		20年度事業費	353	備考

施策 211-02	環境教育と環境学習の推進 (20年度事業費 7,069千円)			
	目標：あらゆる機会を通じた啓発や環境教育・環境学習を行うことにより、市民や事業者の環境に対する責任と自覚を促し、環境対策への意識と能力の向上を目指す。			
指標		H17実績	H23目標	
こどもエコクラブ会員数		255人	560人	
市主催の環境学習会・自然観察会の年間参加者数		257人	400人	

【211-02 主要事業】

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成20～22年度の事業内容		
環境教育 [環境管理課]	環境に関する情報提供により、市民一人ひとりの環境問題に対する意識の高揚を図る。	・環境学習会の開催 ・環境教育指導者の養成 ・環境家計簿の配布 ・環境学習コーナーの運営 ・こどもエコクラブ支援 ・学校版環境マネジメントシステムの検討及び導入		
		20年度事業費	6,519	備考

3 主要事業 (2.豊かな自然環境と調和した潤いあるまち【環境分野】)

基本施策 212 良好な自然環境の確保 (20年度事業費 8,731千円)

豊かな自然環境のもとに多様な生態系が健全に維持され、きれいな水や大気、身近な緑とのふれあいがあるまちづくりを目指します。				
アンケート指標	豊かな自然と触れ合える場所が豊富にある	H18実績 68.2%	H23目標 70%以上	

施策 212-01	身近な自然環境の保全と創造 (20年度事業費 8,731千円)			
	目標：市民・事業者・行政の協働により、里山や河川等の身近な自然環境の保全と創造を目指します。			
指 標		H18実績	H23目標	
ホテルを見かけることがある市民の割合		17.3%	30%	

【212-01 主要事業】

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成20～22年度の事業内容	
自然環境保全調査 [環境管理課]	動植物の生息・生育環境の継続的な調査・対策により、生物の多様性を確保するとともに、森林・河川・農地などの自然環境の保全を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・長野市版レッドデータブック「大切にしたい長野市の自然」改訂版の作成 ・実験林での植生管理手法の確立や原生種の育成等により飯綱高原の豊かな自然環境を復元する。 	
		20年度事業費	8,586 備考

3 主要事業 (2.豊かな自然環境と調和した潤いあるまち【環境分野】)

基本施策 221 省資源・資源循環の促進 (20年度事業費 3,030,913千円)

市民・事業者・行政がそれぞれの役割に応じ、ごみの発生・排出抑制、再資源化や省エネルギーを促進することで、環境に負荷をかけない資源が循環する環境共生都市の実現を目指します。				
アンケート指標	資源のリサイクルやごみの減量化に対する取組が盛んである	H18実績 68.8%	H23目標 70%以上	

施策 221-01	エネルギーの適正利用 (20年度事業費 20,596千円)			
	目標：公共施設をはじめ、家庭や事業所における省エネルギーを促進するとともに、積極的に新エネルギー等を活用することにより、限りある資源の有効利用を目指します。			
指標		H17実績	H23目標	
太陽光発電量(住宅用)(累計)		3,565kW	8,800kW	
太陽光発電量(公共施設・事業所等)(累計)		87kW(H16)	1,500kW	

【221-01 主要事業】

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成20～22年度の事業内容		
温暖化対策地域推進計画 [H20新規] [環境管理課]	地球温暖化の原因となる温室効果ガスの低減を図るため、新エネルギー・省エネルギーの導入推進を啓発する。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域推進計画の策定(20年度) ・信州大学との事業連携・事業開発 ・省エネ、新エネ推進のための各種普及啓発 		
		20年度事業費	1,940	備考
太陽光発電システム普及促進事業補助金 [環境管理課]	新エネルギー導入促進のため、個人住宅に設置する太陽光発電システムの経費の一部を補助する。	30,000円/kW 上限20万円 毎年度150件程度の補助金交付		
		20年度事業費	16,650	備考

施策 221-02	ごみの減量と再資源化の促進 (20年度事業費 326,639千円)			
	目標：市民一人ひとりの「もの」を大切にできる意識のもと、ごみになるものを減らし、繰り返し使えるものは使い、資源として再生利用すること(3R)により、ごみの減量と再資源化の促進を目指します。			
指標		H17実績	H23目標	
市民一人当たりの家庭系一般廃棄物の可燃ごみ量		164kg	160kg	
年間の事業系一般廃棄物の可燃ごみ量		47,558t	42,000t	
家庭系一般廃棄物の可燃ごみに占める生ごみの割合		50%	40%	

【221-02 主要事業】

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成20～22年度の事業内容		
ごみ分別等啓発・指導 [環境第一課]	分別収集の徹底により、ごみの減量と再資源化の促進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・収集カレンダー・ごみ指定袋購入チケット等の作成 ・ごみ集積所設置のコンテナ・ネット袋の整備 ・ごみ分別強化月間におけるごみ集積所の巡回指導 ・一般廃棄物多量排出事業所への訪問指導 ほか 		
		20年度事業費	34,412	備考

3 主要事業 (2.豊かな自然環境と調和した潤いあるまち【環境分野】)

事業名	事業概要	平成20～22年度の事業内容
生ごみ自家処理機器購入費補助金 [環境第一課]	家庭での生ごみの堆肥化の普及とごみの減量・再資源化の促進を目的に生ごみ自家処理機器の購入者に補助金を交付する。	購入費の1/2 上限額30,000円の補助 ・電動・手動生ごみ処理機 500台/年 購入費に対して3,000円以内の補助 ・生ごみ処理容器(100ℓ以上) 200台程/年 ・生ごみ処理容器(100ℓ未満) 100台程/年 20年度事業費 10,380 備考
資源回収報奨金 [環境第一課]	資源物を回収した団体に対し、回収量に応じ報奨金を交付する。	6円/kgの報奨金交付 ・資源回収報奨金交付団体資源回収量 15,000ト/年 ・資源回収優良団体表彰 ・資源回収団体ネットワーク会議の開催 ほか 20年度事業費 109,271 備考
リサイクルハウス設置補助金 [環境第一課]	資源回収活動の活性化を目的にリサイクルハウスを設置した区や区の環境美化推進会等に補助金を交付する。	毎年度20件程度の補助金交付 20年度事業費 4,200 備考
リサイクルプラザ管理運営 [清掃センター]	様々なイベントや講座を開催することにより、市民のリサイクル意識を高揚し、ごみの減量と再資源化を促進する。	・リサイクル情報の発信 ・リサイクル体験講座の開催 ・イベントの開催 ・リサイクル広場の開設 ほか 20年度事業費 18,224 備考

施策 221-03	ごみ処理体制の充実 (20年度事業費 2,683,678千円)		
	目標：資源循環に配慮したごみ焼却施設等の建設や、地域での資源循環の取組を支援することにより、環境にやさしいごみ処理体制の充実を目指します。		
指標		H18実績	H23目標
生ごみ等を地域内で再資源化する取組を行っている市民団体数(累計)		1団体	3団体

【221-03 主要事業】

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成20～22年度の事業内容
生ごみ等地域循環支援モデル事業 [環境第一課]	循環型社会の実現のため、地域内で生ごみ等の堆肥化や再生利用の取組を行う団体に補助金を交付する。	毎年度2～3団体への補助金交付 20年度事業費 2,000 備考
ごみ収集運搬 [環境第一課]	排出されたごみを適正かつ円滑に収集する。 また、サンデーリサイクルの実施により缶・ビン等を回収する。	・ごみ収集運搬(品目ごとの収集) 可燃ごみ、紙、ビン、不燃ごみ、缶、ペットボトル プラスチック製容器包装 ・サンデーリサイクルの実施 15か所による資源物の拠点回収 20年度事業費 906,411 備考
ごみ処理施設計画 [環境第一課]	長野広域連合のごみ焼却施設の建設に関して、地区住民に対する説明会を開催するとともに、長野広域連合に対して必要な負担をする。	・随時、説明会の開催 ・環境影響評価の実施 20年度事業費 62,872 備考

3 主要事業 (2.豊かな自然環境と調和した潤いあるまち【環境分野】)

事業名	事業概要	平成 20～22 年度の事業内容	
焼却施設管理運営 [清掃センター]	焼却施設を適切に維持管理する。	<ul style="list-style-type: none"> ・焼却処理するための施設運転委託 ・施設点検委託 ・薬品類の購入 ほか 	
		20 年度事業費	490,556 備考
焼却施設改修 [清掃センター]	長野広域連合のごみ焼却施設が建設されるまでの間、計画的に整備することにより、施設の延命化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・毎年度、焼却炉主要設備オーバーホール工事 ほか 	
		20 年度事業費	528,700 備考
資源化施設改修 [清掃センター]	資源化施設の臭気対策を講じる。 また、プラスチック製容器包装圧縮梱包施設の維持修繕を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・オーバーホール工事等の維持修繕 	
		20 年度事業費	275,415 備考
最終処分施設改修 [清掃センター]	周辺環境の保全と施設の安全性の向上を目的に施設の改修を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・水処理施設の補修工事 ・埋立地の土木工事 ほか 	
		20 年度事業費	10,000 備考

施策 221-04	健全な物質循環の確保 (20 年度事業費 -)		
	目標：雨水や未利用の木材を有効に利活用することにより、水や木質資源の適正な循環の確保を目指します。		
指 標		H17 実績	H23 目標
家庭での雨水貯留施設による貯留量 (累計)		396,000 ㍓	936,000 ㍓

【221-04 主要事業】

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成 20～22 年度の事業内容	
雨水貯留施設設置補助金 311-02 掲載 [河川課]	雨水を貯め、流出を抑制する雨水貯留施設の設置費用及び浄化槽からの転用費用に対して補助する。	雨水貯留施設設置補助 <ul style="list-style-type: none"> ・雨水貯留施設 777 件 (20～22 年度) ・浄化槽転用 187 件 (20～22 年度) 	
		20 年度事業費	(14,300) 備考

3 主要事業 (2.豊かな自然環境と調和した潤いあるまち【環境分野】)

基本施策 231 生活環境の保全 (20年度事業費 1,463,798千円)

地球環境問題を視野に入れ、廃棄物の適正処理や公害防止意識の高揚を図ることにより、清潔で快適な生活環境の実現を目指します。				
アンケート指標	騒音や悪臭がなく快適に暮らせる地域が保たれている	H18実績 63.5%	H23目標 70%以上	

施策 231-01	適正な廃棄物の処理の推進 (20年度事業費 1,420,162千円)			
	目標：産業廃棄物処理業者や一般廃棄物処理業者等に対する監視や指導などにより廃棄物の適正処理を図るとともに、パトロール等を実施し、不法投棄のない美しい生活環境を目指します。			
	指標	H17実績	H23目標	
年間の一般・産廃処理業者等への立入検査実施数		747件	915件	

【231-01 主要事業】

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成20～22年度の事業内容	
一般・産業廃棄物処理監視指導 [廃棄物対策課]	廃棄物の適正処理推進のため、一般・産業廃棄物処理業者や一般・産廃処理施設設置事業者を監視・立入検査する。	<ul style="list-style-type: none"> 一般・産業廃棄物処理業や一般・産廃処理施設設置の許可及び審査 許可業者及び施設への監視・立入検査の実施 焼却炉及び最終処分場のダイオキシン類濃度の測定ほか 	
		20年度事業費	10,507 備考
環境美化啓発 [環境管理課]	環境美化意識の高揚を図り、ポイ捨てや不法投棄を防止する。	<ul style="list-style-type: none"> 屋外文字放送の放映 バスを利用した広告の掲載 不法投棄防止看板の設置ほか 	
		20年度事業費	1,691 備考
不法投棄対策 [環境第一課]	パトロールの実施により、不法投棄物を早期発見・早期回収し、不法投棄をされにくい環境づくりを推進する。	<ul style="list-style-type: none"> 週2回のパトロール実施 不法投棄回収業務委託 	
		20年度事業費	4,109 備考
し尿処理運搬業者合理化事業 [環境第二課]	公共下水道等が普及する中、し尿収集運搬業者の経営規模の適正化と収集運搬体制の合理化のため、し尿収集運搬車両の計画的な減車に対して助成する。	20年度まで第三次計画に基づき、収集車両を減車 20年度 4台減車	
		20年度事業費	106,080 備考
し尿収集運搬 [環境第二課]	し尿及び浄化槽汚泥の収集運搬を委託し、適正処理を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> し尿収集運搬委託 浄化槽汚泥収集運搬委託 し尿処理手数料の徴収事務委託 	
		20年度事業費	655,778 備考

3 主要事業 (2.豊かな自然環境と調和した潤いあるまち【環境分野】)

施策 231-02	公害防止対策の充実 (20年度事業費 43,636千円)		
	目標：大気・水質・騒音等に関する環境基準の達成・維持や、生活騒音等の防止に向けた啓発により、健康で安全な生活環境の形成を目指します。		
指 標		H17実績	H23目標
年間の公害の苦情件数		208件	140件
大気汚染に係る二酸化窒素濃度の環境基準適合割合		100%	100%

【231-02 主要事業】

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成20～22年度の事業内容	
環境衛生検査 [環境衛生試験所]	河川や大気の定期的な環境測定や事業所排水の検査及びばい煙測定により、水質や大気の状態を把握する。	<ul style="list-style-type: none"> ・中小河川・湖沼・地下水等の検査 ・大気観測局での常時監視 ほか 	
		20年度事業費	10,971 備考
環境汚染対策 [環境管理課]	大気汚染、水質汚濁の実態調査や発生源となる事業者の指導を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・有害大気汚染物質調査 ・ダイオキシン類測定(大気・水質・土壌・底質) ・水生生物調査 	
		20年度事業費	26,438 備考
生活環境公害対策 [環境管理課]	騒音・振動・悪臭など生活環境に密着した公害の実態調査及び指導を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・各種研修 ・機器メンテナンス、調査測定 ・放置自転車撤去 	
		20年度事業費	6,207 備考

3 主要事業 (2.豊かな自然環境と調和した潤いあるまち【環境分野】)

基本施策 232 上下水道等の整備 (20年度事業費 48,868,805千円)

ライフラインとして重要な上下水道等を計画的・効率的に整備し、安全で快適な生活環境の形成を目指します。				
アンケート指標	生活廃水や汚水の処理が、適切に行われている	H18実績 71.3%	H23目標 70%以上	

施策 232-01	安全でおいしい水の安定的な供給 (20年度事業費 14,975,673千円)			
	目標：計画的な水道施設を整備しながら、日常生活に必要不可欠な水の安全で安定的な供給を目指します。			
指標		H17実績	H23目標	
配水ブロック化の実施率		23.3%	87.7%	
老朽管解消率		37.6%	73.7%	

【232-01 主要事業】

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成20～22年度の事業内容	
老朽管解消事業 [配水管理課]	善光寺周辺の老朽化した配水管と送配水幹線を更新・整備する。 ・事業期間：H11～H27	20年度の更新・整備内容 ・配水管 50mm～200mm L=500m ・配水幹線 350mm・400mm L=1,600m	
		20年度事業費 371,070	備考 H27終了
長野地区配水ブロック化事業 [サービスセンター]	長野地区の配水管網をブロック化し、ライフラインの確保と安定給水及び維持管理の向上を図る。 ・73ブロック ・事業期間：H9～H24	配水ブロック仕切及び流入ピットの設置	
		20年度事業費 85,500	備考 H24終了
鉛製給水管解消事業 [サービスセンター]	安全でおいしい水の供給を目的に鉛製給水管を交換する。 ・事業期間：H15～H22	毎年度2,500か所程度を解消	
		20年度事業費 272,000	備考 H22終了
簡易水道施設整備 [環境管理課]	戸隠地区・鬼無里地区・大岡地区の簡易水道施設整備や老朽管の布設替えを定期的に行う。	・老朽管等送・配水管の布設替え ・浄水場や配水池等施設の整備 ほか	
		20年度事業費 57,150	備考 合併・過疎

3 主要事業 (2.豊かな自然環境と調和した潤いあるまち【環境分野】)

施策 232-02	公共下水道等の普及促進 (20年度事業費 33,893,132千円)			
	目標：全戸水洗化を目指した公共下水道等の整備により、水質の保全と衛生的な生活環境の形成を目指します。			
指 標		H17実績	H23目標	
下水道等の普及率		81.5%	93.7%	

【232-02 主要事業】

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成20～22年度の事業内容	
合併処理浄化槽設置事業補助金 [環境第二課]	公共下水道整備区域外に合併処理浄化槽を設置する場合に補助する。	毎年度約45件程度の補助金交付	
		20年度事業費	24,000 備考
単独公共下水道事業(東部処理区) [業務課]	犀川以北の旧長野地区の公共下水道を整備し、衛生的な生活環境の形成と公共用水域の水質保全を図る。 ・計画期間：S27～H30 ・計画処理面積：3,221.5ha	20年度 汚水管渠整備面積0.7ha 処理場建設・改築 ほか 21年度 汚水管渠整備面積5.0ha 処理場建設・改築 22年度 汚水管渠整備面積5.0ha 処理場建設・改築	
		20年度事業費	743,000 備考 H30終了
千曲川流域下水道関連公共下水道事業(下流処理区) [業務課]	古里・柳原・朝陽・若槻・長沼・若穂・豊野地区等の公共下水道を整備し、衛生的な生活環境の形成と公共用水域の水質保全を図る。 ・計画期間：S61～H30 ・計画処理面積：2,522.2ha	20年度 汚水管渠整備面積18.8ha 21年度 汚水管渠整備面積25.0ha 22年度 汚水管渠整備面積20.0ha	
		20年度事業費	470,000 備考 H30終了
千曲川流域下水道関連公共下水道事業(上流処理区) [業務課]	篠ノ井・松代・川中島・更北地区の公共下水道を整備し、衛生的な生活環境の形成と公共用水域の水質保全を図る。 ・計画期間：H4～H30 ・計画処理面積：3,925.6ha	20年度 汚水管渠整備面積217.3ha 21年度 汚水管渠整備面積220.0ha 22年度 汚水管渠整備面積220.0ha	
		20年度事業費	4,239,000 備考 H30終了
特定環境保全公共下水道事業(下流処理区) [業務課]	松代・若穂地区の公共下水道を整備し、衛生的な生活環境の形成と公共用水域の水質保全を図る。 ・計画期間：H10～H30 ・計画処理面積：394.5ha	20年度 汚水管渠整備面積19.2ha 21年度 汚水管渠整備面積20.0ha 22年度 汚水管渠整備面積20.0ha	
		20年度事業費	420,000 備考 H30終了

3 主要事業 (2.豊かな自然環境と調和した潤いあるまち【環境分野】)

基本施策 233 緑化・親水空間の充実・創造 (20年度事業費 1,755,367千円)

生活に身近な緑化空間の充実や親水性に配慮した河川等の整備により、やすらぎを感じる空間の充実と創造を目指します。

アンケート指標	やすらぎや潤いを感じられる公園や河川が整備されている	H18実績 51.3%	H23目標 70%以上	
---------	----------------------------	----------------	----------------	--

施策 233-01 豊かな緑化空間の充実 (20年度事業費 1,683,347千円)

目標：市民の緑化意識の高揚を図るとともに、豊かな自然環境に調和した質の高い緑化を推進し、緑や花々にふれることのできる空間の充実を目指します。

	指標	H17実績	H23目標	
	市民一人当たりの都市公園面積	7.04 m ²	7.48 m ²	
	都市公園面積(累計)	268.62 ha	285.5 ha	

【233-01 主要事業】

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成20～22年度の事業内容	
緑化意識啓発事業 [公園緑地課]	緑化樹木の配布、ながの花と緑大賞の実施、緑花まつり開催への補助により、緑化に対する意識の高揚を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・入学・結婚・新築記念樹及び緑化樹木の配布 ・優れた花づくりや緑化活動を行う個人や団体、緑の写真を顕彰する「ながの花と緑大賞」の実施 ・緑と触れあえる機会を提供する「緑花まつり」の開催に対する補助 	
		20年度事業費	14,318 備考
長野市緑を豊かにする計画改定 [公園緑地課]	都市における緑地の保全や緑化の推進に係る長期的な計画を策定し、緑豊かな都市環境を創出する。 ・策定期間：H19～H20	20年度 改定作業 ・緑地配置方針の設定 ・緑地配置計画 ・計画改定	
		20年度事業費	8,947 備考 H20終了
篠ノ井中央地区公園建設 [公園緑地課]	地域住民の憩いの場や交流拠点として厚生連篠ノ井総合病院に近接する地区公園を整備する。 ・事業期間：H13～H23 ・整備面積：約6.0ha	20年度 用地取得6,000m ² 外周道路築造L=150m W=5m 施設整備0.6ha 21年度 用地取得600m ² 外周道路築造L=200m W=5～6m 施設整備0.6ha 22年度 用地取得800m ² 施設整備1.3ha	
		20年度事業費	326,000 備考 H23終了
若穂中央地区公園建設 [公園緑地課]	地域住民の憩いの場や交流拠点として若穂中学校に近接する地区公園を整備する。 ・事業期間：H11～H21 ・整備面積：約5.0ha	20年度 施設整備1.9ha 21年度 施設整備1.2ha	
		20年度事業費	270,800 備考 H21終了
大豆島近隣公園建設 [公園緑地課]	地域住民の憩いの場や交流拠点として大豆島小学校に近接する近隣公園を整備する。 ・事業期間：H13～H22 ・整備面積：約1.6ha	20年度 用地取得1,800m ² 施設整備0.4ha 21年度 用地取得2,500m ² 施設整備0.4ha 22年度 用地取得2,500m ² 施設整備0.4ha	
		20年度事業費	182,000 備考 H22終了

3 主要事業 (2.豊かな自然環境と調和した潤いあるまち【環境分野】)

事業名	事業概要	平成 20～22 年度の事業内容	
都市公園改修 [公園緑地課]	開設済みの都市公園において、多様な市民ニーズに対応するための施設機能を拡充し、リニューアル化を図る。	・草刈業務委託 ・便所改修 ・桜の名所づくり ほか 20 年度事業費 31,000 備考	
茶臼山動物園再整備 [公園緑地課]	施設の老朽化が進んでいる本公園を再整備し、魅力ある動物園を目指す。 ・事業期間：H18～H27 ・公園面積：13.4ha	20 年度 実施設計 連絡道路工事 L = 400m 21 年度 施設再整備 連絡道路工事 L = 300m 22 年度 基本設計 20 年度事業費 25,000 備考 H27 終了	
南向近隣公園建設 [公園緑地課]	地域住民の憩いの場や交流拠点として上高田地区に近隣公園を整備する。 ・事業期間：H17～H28 ・整備面積：約 2.4ha	20 年度 用地測量 基本計画 21 年度 用地取得 0.1ha 基本設計 ほか 22 年度 用地取得 0.6ha 基本設計 20 年度事業費 18,000 備考 H28 終了	

施策 233-02	潤いある親水空間の充実 (20 年度事業費 72,020 千円)		
	目標：河川等がもつ環境面での多様な機能に配慮し、市民が水に親しみながら、自然環境を学習できるような親水空間の創造を目指します。		
指標		H17 実績	H23 目標
多自然型河川の整備延長		3,118m	3,950m

【233-02 主要事業】

(金額：千円)

事業名	事業概要	平成 20～22 年度の事業内容	
長沼地区桜づつみモデル [河川課]	千曲川左岸の堤防強化を図るとともに、堤防側帯に桜等を植栽し、良好な水辺空間とする。 ・事業期間 H13～H22 ・総延長 3,250m	20 年度 遊歩道 W = 2 m L = 800m 管理道路工 W = 2.5m L = 300m 取付道路 2 か所ほか 21 年度 遊歩道 W = 2 m L = 800m 管理道路工 W = 2.5m L = 300m 取付道路 2 か所ほか 22 年度 遊歩道 W = 2 m L = 850m 管理道路工 W = 2.5m L = 400m ほか 20 年度事業費 37,020 備考	